



CSR 報告書 2013

Corporate Social Responsibility Report 2013

スマート・エコ



Highlight



Environment



Community



Society



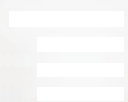
Customers



Employee



Earth Farm News



会社案内 Company profile

名称 アースサポート株式会社

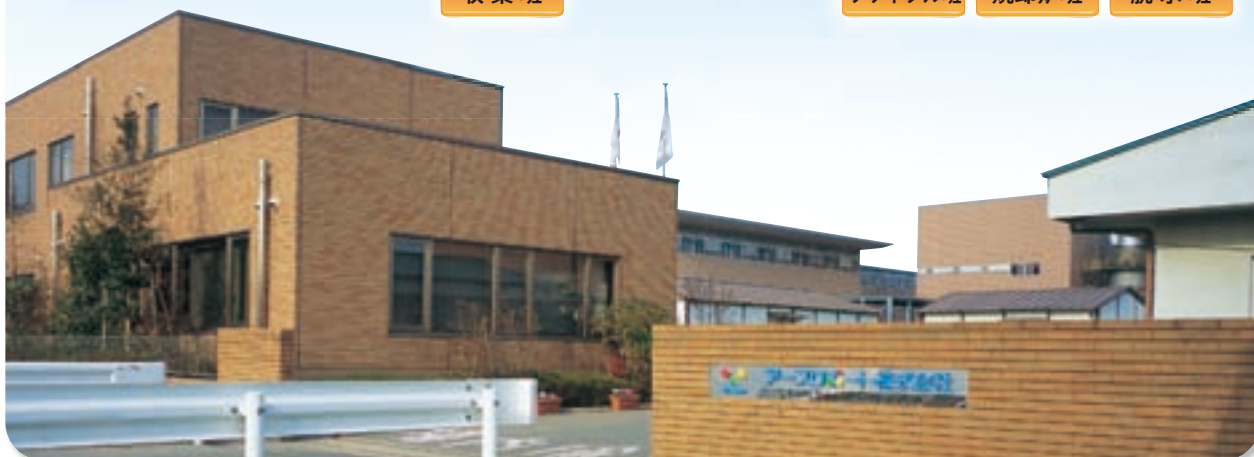
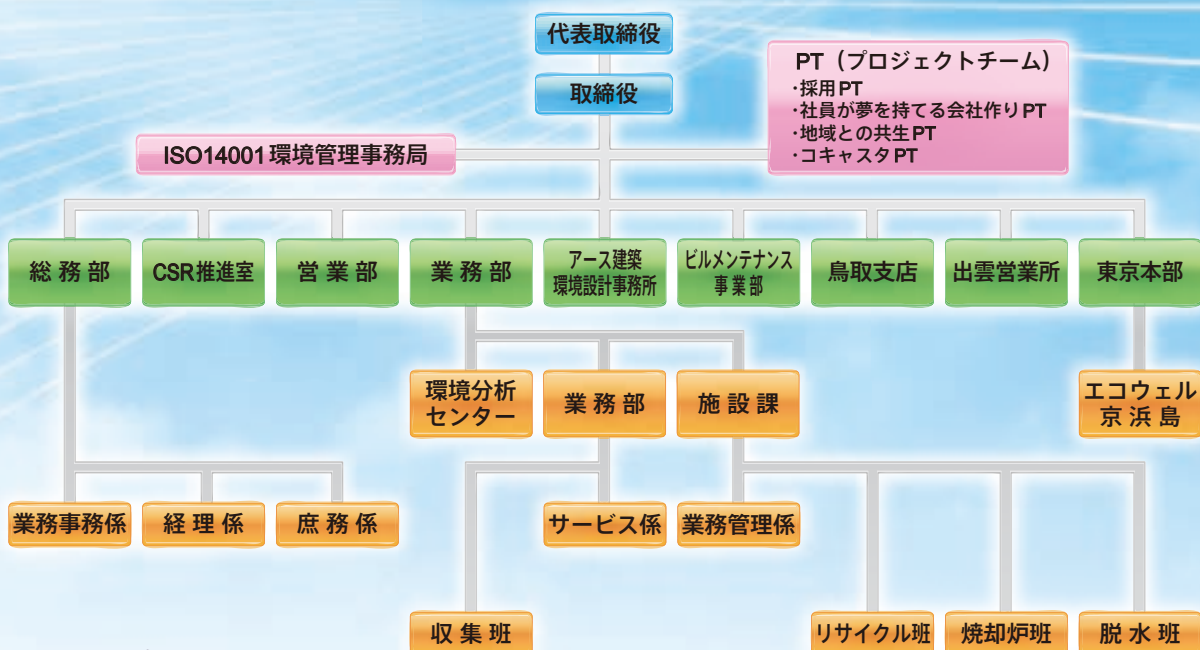
設立 昭和38年2月4日

所在地 島根県松江市八幡町882番地2

資本金 5,000万円

代表者 代表取締役 尾崎俊也

組織体制 Organization system



Earth Support Corporation

CSR Report 2013



CONTENTS

会社概要	01
組織体制	01
アースサポートのあゆみ	03
トップメッセージ	05
■ ハイライト	06
■ 環境とのかかわり	08
■ 地域とのかかわり	14
■ 社会とのかかわり	18
■ お客様とのつながり	20
■ 社員とのつながり	23
■ アースファームだより	26
アンケート	28
編集後記	30

アースサポートのあゆみ History

アースサポート株式会社は、ビル管理・清掃を事業としていた山陰ビル管理株式会社と廃棄物処理を事業としていたアース環境株式会社が合併し、生活空間そのものの環境保全、という新たなカテゴリーへと進出しました。わたしたちは、すべてのお客様に安心と快適な環境を提供するために、環境に関するあらゆる問題を解決する「トータルソリューション」を提案するリーディングカンパニーとして挑戦し続けます。

1975.11

(有)山陰清掃社
設立
(鳥根県松江市)



'99.9 焼却炉

1963.2

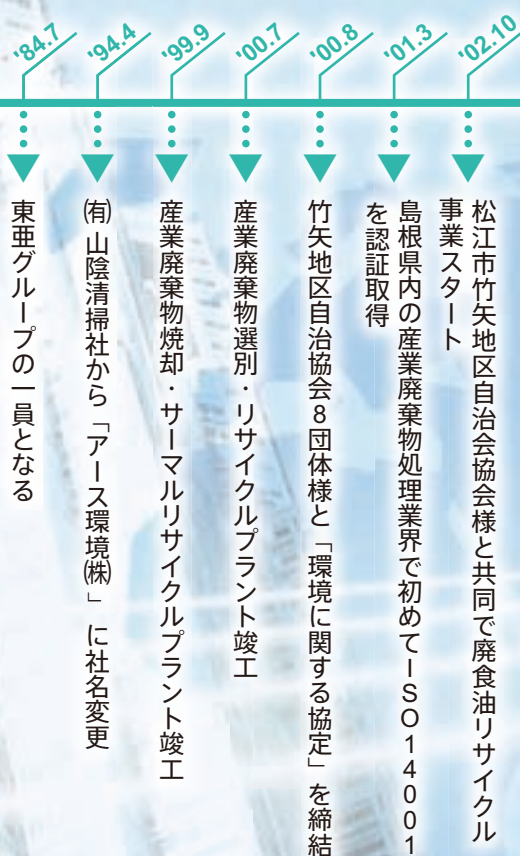
山陰ビル管理(株)
設立
(鳥取県米子市)



'00.7 選別プラント



'02.10 廃食油リサイクル事業



2003.10

山陰ビル管理(株)と、
アース環境(株)が合併し
アースサポート(株)へ
社名変更

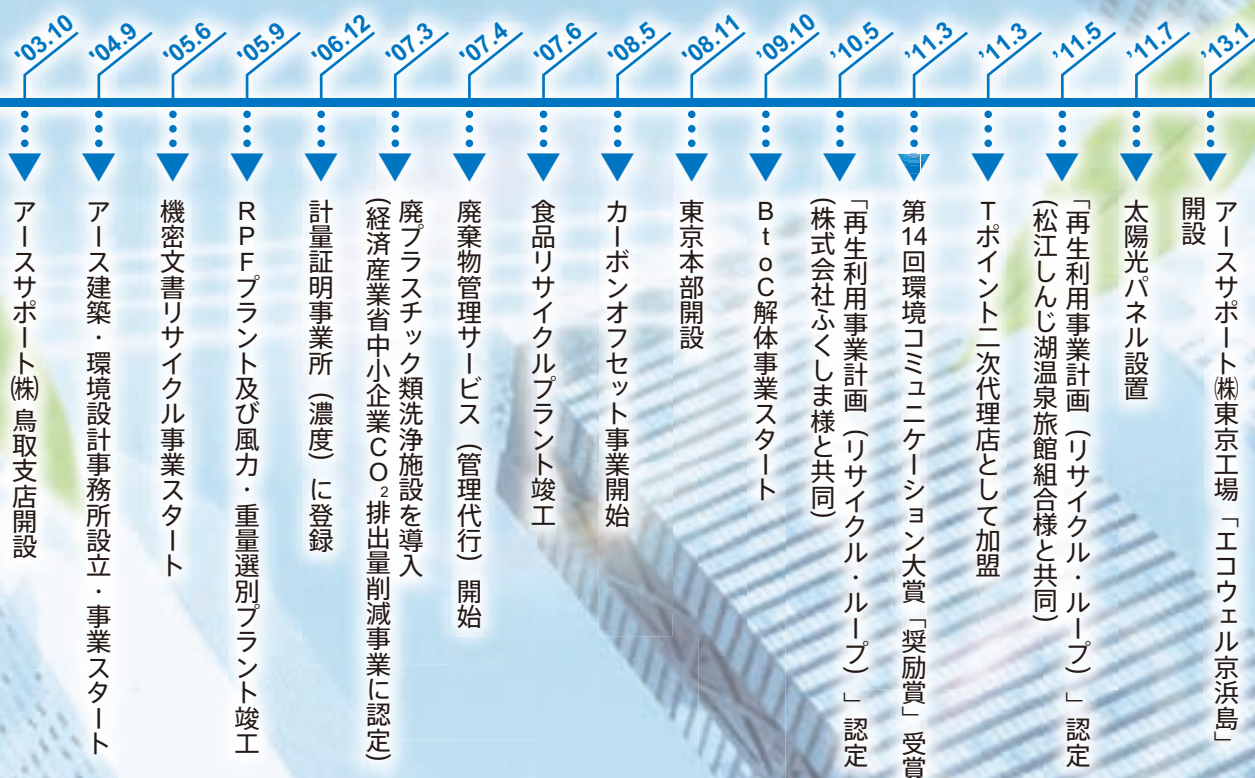
History



'07.6 食品リサイクルプラント



'13.1 エコウェル京浜島



'05.9 RPFプラント



'05.9 風力選別プラント

トップメッセージ Top Message



廃棄物に関するすべての“困った”を迅速に解決し、 すべてのお客さまに安心して快適な環境を提供する。

平素は弊社業務につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社の社会・環境・雇用等について様々な取り組みをまとめた『CSR報告書2013』を発行させていただくに当たり、関係各位に多大なるご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

一昨年(2011)の3月11日に発生した東日本大震災から既に2年半が経過しています。しかし、未だに仮設住宅での避難生活を強いられている方々が多くおられ、地域の復旧・復興はなかなか進んでいません。弊社も、2011年から約1年に渡って岩手県釜石市の災害廃棄物の調査事業に参画していたため、震災当時の光景を多くの職員が目当たりし、微力ながらも何かお手伝いできないかと考え、活動を続けて参りました。震災の被害にあわれた方々に心よりのお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興がなされることを祈念いたします。

また、東日本大震災により電力供給不足というたいへん大きな問題が発生し、日本全国で省エネルギーの推進が急務となっています。弊社でも本社事務所の照明をすべてLEDに交換し、約5kWの太陽光発電設備も導入いたしました。更に中間処理工場については水銀灯を順次LEDに切り替え、且つ電力の“見える化”システムであるBEMS (Building and Energy Management System) を導入することで、大幅な省エネを達成いたしました。

さらに、私たちの本業である産業廃棄物処理についても、単なる処理ではなくできるだけリサイクルし、更にエネルギーに変えていこうという取り組みを進めています。もともと弊社の工場では、産業廃棄物焼却施設には熱交換器を設置したサーマルリサイクルシステムを導入しており、その他にも廃プラスチックや木くず、紙くずを圧縮して製造するRPF燃料 (Refuse Paper & Plastic Fuel)、食品残さから液体肥料を製造する装置等、様々なエネルギー製造、リサイクルの推進を行って参りました。更に本年は、タイヤを切断してチップを製造し、それを製紙工場のボイラー燃料

に使用するという設備の導入により、産業廃棄物の更なる燃料化や、貴重なエネルギーとして有効利用することを推進して参ります。

今後とも省エネやバイオマス等のエネルギー製造に積極的に取り組むとともに、弊社自身の経験を踏まえたノウハウを駆使し、お客さまに省エネについての様々な提案を行っていきたくと考えています。

そして、弊社にとって最も重要な活動である「地域との共生」活動においては、平成12年に周辺地域の自治会様をはじめとする8団体様と『環境に関する協定』を締結させていただき、それ以来21回の地元自治会長様見学会を実施しています。また、各自治会様にご協力いただき、廃食油のリサイクル事業も継続させていただいています。十年を超える長きにわたり、各自治会様、松江保健所様をはじめ関係各位の皆様方にたいへんお世話になりましたことを改めて御礼申し上げます。

弊社では、『廃棄物に関するすべての“困った”を迅速に解決し、すべてのお客さまに安心して快適な環境を提供する。』という経営理念のもと、様々な管理の徹底や情報公開、リサイクル率の向上等を進めて参りました。このような取り組みを1冊にまとめたものが『CSR報告書2013』です。私たちは、私たちの仕事そのものが環境に大きな影響を与え得ることを自覚し、そして私たちの積極的な活動が社会にプラスの影響を与えることができるということも十分に理解し、お客さま、社員、そして地域の方々に喜んでいただける会社作りをしていかなければならないと考えています。その思いを、お客さまや社員、地域の皆さまと交わした『約束』と考え、これからも誠心誠意努めて参ります。

今後とも皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく御礼申し上げます。

代表取締役社長 尾崎 俊也

Highlight



ハイライト



NPO 法人あすのひかりとの業務協力

当社では、平成24年度よりグループ会社で障がい者就労支援事業を行っている特定非営利活動法人（NPO法人）あすのひかりの利用者の方に当社工場内での選別作業やパソコンの分解作業をしていた

だくことで、障がい者の就労支援を行っています。利用者の方の中には、特定の作業において従来の作業時間より迅速に作業を行うことができる方もおられ、当社の作業効率向上にもつながっています。

■ 特定非営利活動法人あすのひかり

○ 所在地

松江事業所：島根県松江市八幡町882番地2
東京事業所：東京都大田区京浜島2丁目17番2号

○ 事業内容

就労継続支援A型・B型事業所
(A型は松江営業所のみ)



あすのひかり



■ しまねゆめいくカンパニー認定

島根県では、積極的に障がい者を雇用している企業や障がい者就労支援事業所等の商品・サービスを積極的に購入して施設利用者の工賃向上や障がい者の雇用に寄与するといった形で障がい者の自立支援に貢献している企業を「しまねゆめいくカンパニー」として認定しています。当社の就労支援活動について申請を行い、平成25年3月28日、第20号の「しまねゆめいくカンパニー」として認定していただきました。



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより

東京工場「エコウェル京浜島」開設

平成25年1月、東京都大田区京浜島にアースサポート株式会社東京工場「エコウェル京浜島」を開設いたしました。ここでは、破袋機及び選別ライン、圧縮機などを設置し、主に事業系不燃物を取り扱います。

平成25年3月15日付で東京都の産業廃棄物収集運搬業の許可を、平成25年7月29日付で産業廃棄物処分業の許可を取得しました。



当工場では、障がい者の就労支援事業所であるNPO法人あすのひかりも同時開設し、障がい者の雇用確保とリサイクルという「環境と福祉の融合」という新しいスタイルを目指します。



お客様満足向上に向けて

当社では、日頃よりお客様満足向上のため、様々なサービスの提供、改善を行っておりますが、昨年度よりさらなるお客様満足向上に向け、様々な取組みを実施しています。



廃棄物をお持ち込みいただくお客様に対しては、事務所でお待ちいただく時間も快適に過ごしていただくため、給茶機を設置しドリンクの無料サービスを開始したほか、おしぼりの提供もしています。さらに、クリスマスには受付職員がサンタクロースの帽子をかぶりお客様の対応を行い、バレンタインデーにはお持込みされたお客様へチョコを配布するなどのイベントも行っています。

お客様の中には、「そんなこともしているの？」と驚かれる方やこういった取組みをきっかけに話しかけてくださる方がおられ、お客様とのよりよい関係作りにつながっているのではないかと感じています。

また、平成24年12月より収集ドライバーの制服を一新し、清潔感のある白のつなぎと黄色のジャンパー、帽子を導入しました。つなぎには当社のロゴをバックプリントし、当社のドライバーであることが一目で分かるようになりました。また、ジャンパーには反射帯をつけることで、早朝作業でも安全面に配慮しています。

今後もお客様に満足いただけるよう様々なサービスに取り組んでまいります。



Environment



環境とのかかわり



環境データ

■ 焼却炉排ガスデータ

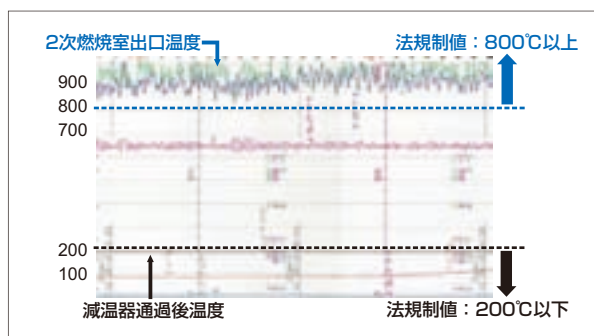
測定項目	測定値		法規制値	単位	
	H24.9.19	H25.2.15			
ダイオキシン類	0.033	0.020	1	ng-TEQ/Nm ³	
塩化水素	8.1	17	700	ppm (mg/Nm ³)	
ばいじん	0.016	0.010	0.08	g/Nm ³	
硫黄酸化物	0.047	0.45	26.77	24.99	Nm ³ /h
窒素酸化物	120	74	250	cm ³ /Nm ³	

■ 焼却炉燃え殻データ

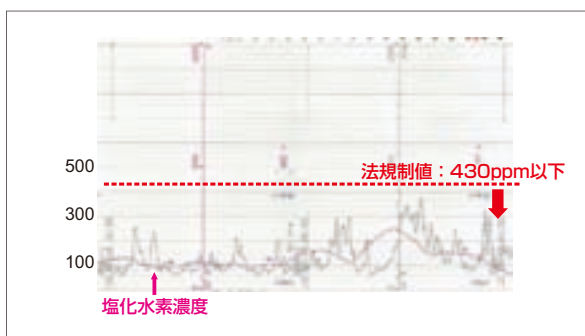
測定項目	測定値		法規制値	単位
	H24.9.19	H24.12.28		
ダイオキシン類	1.4	0.084	3	ng-TEQ/g

測定項目	測定値	法規制値	単位
水銀又はその化合物	N.D.	≤0.005	mg/リットル
カドミウム化合物	N.D.	≤0.1	mg/リットル
鉛又はその化合物	N.D.	≤0.1	mg/リットル
六価クロム化合物	N.D.	≤0.5	mg/リットル
砒素及びその化合物	N.D.	≤0.1	mg/リットル
P C B	N.D.	≤0.03	mg/リットル
セレン及びその化合物	N.D.	≤0.1	mg/リットル

■ 焼却炉温度チャート



■ 焼却炉塩化水素濃度チャート



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

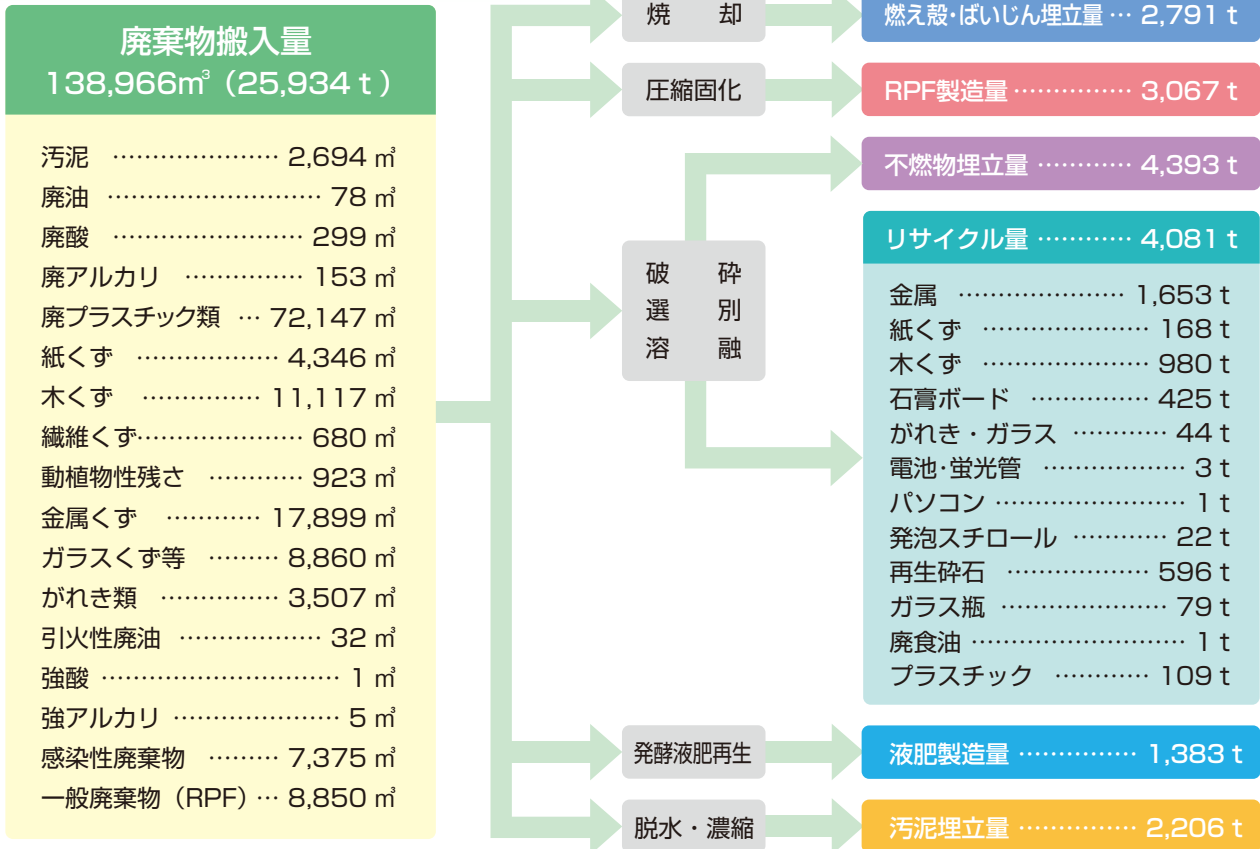
アースファームだより

■ 排水データ

測定項目	測定値		法規制値	単位
	H24.7.28	H25.3.20		
ダイオキシン類	0.46	0.00035	10	pg-TEQ/リットル

測定項目	測定値	法規制値	単位
	H25.1.25		
カドミウム化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
シアン化合物	N.D.	≦1	mg/リットル
有機燐化合物	N.D.	≦1	mg/リットル
鉛又はその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
六価クロム化合物	N.D.	≦0.5	mg/リットル
砒素及びその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
水銀又はその化合物	N.D.	≦0.005	mg/リットル
アルキル水銀化合物	検出せず	検出されないこと	mg/リットル
P C B	N.D.	≦0.03	mg/リットル
トリクロロエチレン	N.D.	≦0.3	mg/リットル
テトラクロロエチレン	N.D.	≦0.1	mg/リットル
ジクロロメタン	N.D.	≦0.2	mg/リットル
四塩化炭素	N.D.	≦0.02	mg/リットル
1, 2-ジクロロエタン	N.D.	≦0.04	mg/リットル
1, 1-ジクロロエチレン	N.D.	≦0.2	mg/リットル
シス-1, 2-ジクロロエチレン	N.D.	≦0.4	mg/リットル
1, 1, 1-トリクロロエタン	N.D.	≦3	mg/リットル
1, 1, 2-トリクロロエタン	N.D.	≦0.06	mg/リットル
1, 3-ジクロロプロペン	N.D.	≦0.02	mg/リットル
チウラム	N.D.	≦0.06	mg/リットル
シマジン	N.D.	≦0.03	mg/リットル
チオベンカルブ	N.D.	≦0.2	mg/リットル
ベンゼン	N.D.	≦0.1	mg/リットル
セレン及びその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
硝酸性窒素・亜硝酸性窒素及びアンモニア性窒素含有量	1.0	≦100	mg/リットル
ふっ素及びその化合物	N.D.	≦8	mg/リットル
ほう素化合物	N.D.	≦15	mg/リットル

廃棄物量



H24.4.1～H25.3.31までの実績

ISO14001への取組み

【基本理念】

アースサポート株式会社は、廃棄物の適正処理・リサイクル・清掃活動を通じて地球環境保全に貢献するとともに、都市空間のトータルサポートを目指し、お客様に安心して快適な環境を提供する。

【環境方針】

- ① 環境目的・目標を明確にし、その見直しを定期的に行うことにより、継続的な環境管理活動を行います。
- ② 地球環境保全のため、廃棄物の適正な収集・運搬・処理を行うとともに新技術・新設備を導入し、省資源、省エネルギー、廃棄物の再資源化及び減容化に努めます。
- ③ 環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、汚染の予防に努め、かつ、環境保全の継続的改善に努めます。
- ④ 環境教育・社内広報活動などを通じて、全従業員の環境保全に対する意識の向上を図ります。
- ⑤ 地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社づくりを行います。
- ⑥ 環境方針は要求があれば、一般にも開示します。

平成17年11月1日

代表取締役社長 尾崎 俊也

■ 環境目標と達成状況

目的	平成23年度（平成23年10月～平成24年9月）		達成率
	目標	結果	
A重油使用量削減	目標	A重油使用量/稼働時間=38.5ℓ/h以下	◎
	結果	32.5ℓ/h	
リサイクル率向上	目標	リサイクル率50%（汚泥を除く）以上	◎
	結果	51.4%	
定期収集時間短縮	目標	定期収集時間1件あたり6.47分以下	◎
	結果	6.37分/件	
紙文書のペーパーレス化	目標	4文書/年	○
	結果	4文書/年	
環境教育	目標	16回/年	△
	結果	14回/年	
LED販売促進	目標	40本/6月～9月	◎
	結果	135本/6月～9月	

×：達成率が80%未満 △：達成率が80%以上100%未満 ○：達成率は100% ◎：達成率が100%を超えたもの

■ 更新審査結果

当社では平成13年にISO14001を認証取得し、全社をあげて環境保全につながる活動に取り組み、管理しています。平成25年1月22日～24日、外部の審査機関である(財)日本品質保証機構より当社のISOの管理状況や運営方法が適正かを確認していただく更新審査を行いました。取得以降、今回も含めて改善指摘事項(不適合)はなく、引き続き認証継続とご判断をいただきました。また、今回の審査では、次の3点をグッドポイントとして評価していただきました。

- ① 島根県から「優良産廃処理業者」として優良認定を受けている点。
- ② 地元にも根ざした環境教育や食育の取組みが評価され「県民いきいき活動奨励賞」を受賞した点。
- ③ 現場作業員への教育が現場レベルの訓練のみに留まらず、座学での順法教育も継続して実施している点。

実施月	審査の種類	改善指摘事項A	改善指摘事項B	改善の機会	ストロングポイント	グッドポイント
H21年2月	定期審査	なし	なし	8件	3件	—
H22年1月	更新審査	なし	なし	3件	なし	—
H23年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	2件
H24年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	2件
H25年1月	更新審査	なし	なし	2件	なし	3件

BEMS の導入

BEMS (Building and Energy Management System) とはビル内の配電設備、空調設備、照明設備、換気設備、OA機器等の電力使用量の把握や制御を行うためのシステムです。当社では平成24年8月にBEMSを導入し、中間処理に用いる設備の統括的管理、自動制御によるピーク電力カットを

行っています。各施設ごとにピーク電力を設定し、設定に近づくと工場内と事務所に備えられたパトランプが点灯するようになっています。

また、当社ではBEMSの販売も行っており、工場を多くお持ちのお客様などに提案させていただいております。



ごみ拾いアプリ「ピリカ」への協賛

当社は株式会社ピリカにより開発されたフリーアプリ「ピリカ」に協賛しています。「ピリカ」とは世界53ヶ国、50,000ヶ所以上で利用されている世界最大規模のゴミ拾いアプリです。このアプリを通じて投稿したゴミ拾い時の写真はリアルタイムでネット上の地図やタイムラインに反映され情報を共有することができます。また、他のユーザーの行動に対して感謝の気持ちを届けることもできます。当社では特定地域のゴミ拾い活動を可視化できる「ピリカウィジェット」をホームページ内に設置しており、これにより松江市内のゴミ拾い活動がリアルタイムでご覧いただけるようになりました。



2012 松江環境フェスティバルへ出展

平成24年11月18日(日)、くにびきメッセで開催された「2012松江市環境フェスティバル」にブースを出展しました。今回は「未来へつなぐ知恵と技術の輪 ～はじめよう!今できることから～」というテーマのもと、参加企業が環境にやさしい技術やモノについて展示を行っており、当社は毎年行っているアースファームの野菜販売やパネル展示に加え、初の試みとして古紙をブースへ持参して頂いた方へのTポイント付与を実施しました。販売し

た野菜、液肥については完売に近い売れ行きで、古紙回収によるTポイント付与についても多くの方に足を運んでいただきました。液肥製造や野菜栽培に加え、Tポイント事業についても多くの方に知っていただけたと思います。



カーボンオフセット

カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動において排出される二酸化炭素（CO₂）を植林事業やCO₂排出権の購入などで相殺（オフセット）することです。

当社では、平成20年5月から廃棄物収集運搬車両の使用やCSR報告書等のパンフレット類の製作に伴って発生したCO₂排出量をオフセットしており、これまでに3,000トン以上のCO₂をオフセッ

トしました。

また、昨年も応募したカーボンオフセット大賞に今年も応募し、残念ながら入賞はなりませんでした。が、一次審査を通過し、「カーボンオフセット大賞事例集」に当社の取組みが掲載されました。

今後も継続してカーボンオフセットに取り組むとともに日頃からCO₂削減に力を入れてまいります。



事務所ごみの分別とリサイクル

当社では、事務所や現場休憩室から出る自社ごみの分別を徹底し、毎月70%前後のリサイクル率を保ち、リサイクルの推進に努めています。

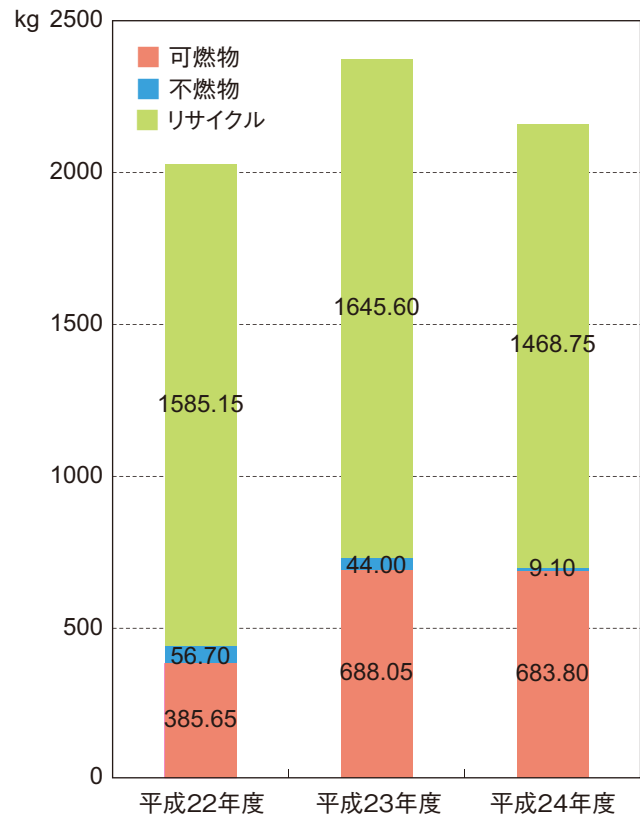
分別品目

【リサイクル】

古紙、新聞・雑誌、機密書類、ダンボール、RPF用紙・木くず、RPF用プラスチック類、生ごみ、ガラス瓶、空き缶

可燃物

不燃物



分別品目は多いですが、今後も分別を徹底し、リサイクル率向上を目指していきます。



地域とのかかわり



地元小学校への環境教育

当社では平成12年頃より、近隣の小学校に対し、「地域との共生プロジェクトチーム」が中心となり環境教育を行っています。

今年度は教育カリキュラムの変更に伴い、例年1学期に多く行っていた環境教育を2学期に行うこととなりましたが、昨年度まで実施していた8校に加え、新たに朝酌小学校様からも依頼をいただき、合計9校の小学校で環境教育を実施しました。「ごみの分別方法とごみのゆくえ」、「ごみ回収車（パッカー車）のしくみ」というテーマで、ゲーム方式を用いたごみの分別についての説明、パッカー車への



ごみの投入体験やボタン操作といった体験型の授業を行っています。そして、授業の最後には生徒1人ひとりに「修了証」を手渡ししています。

平成24年11月に
行われた持田小学校
様の学習発表会では、4年生の皆さんが「環境もの知り博士になろう」という



テーマで当社の環境教育を題材に劇を交えて発表をされました。このような形で発表をしていただき、改めて当社の活動の重要性を感じることができました。

また、竹矢小学校様では、当社の食品リサイクル施設の見学とアースファームでの収穫体験を通して「食育」を行っています。収穫体験では、クラス対抗で収穫したじゃがいもの大きさを競い合い、当社で準備したメダルを渡すなど、身近な「食」について楽しく学べるプログラムにしています。

今後もわかりやすく、身近に感じてもらえるような「環境教育」や「食育」を行っていこうと考えています。

「ごみの分別方法とごみのゆくえ」、 「ごみ回収車（パッカー車）のしくみ」実施校

平成24年 4月25日	朝酌小学校様	4年生 11名
平成24年 4月27日	母衣小学校様	4年生 3クラス計 93名
平成24年 6月 5日	川津小学校様	4年生 3クラス計 106名
平成24年 9月11日	竹矢小学校様	4年生 2クラス計 54名
平成24年 9月12日	出雲郷小学校様	4年生 2クラス計 75名
平成24年 9月20日	意東小学校様	4年生 33名
平成24年 9月20日	持田小学校様	4年生 53名
平成24年 10月10日	揖屋小学校様	4年生 2クラス計 67名
平成24年 10月16日	雑賀小学校様	4年生 39名

「食育（食品リサイクル施設見学とじゃがいも収穫体験）」

平成24年 9月11日 竹矢小学校様 4年生2クラス計55名



集まれ!働く車2012へ参加

平成24年5月20日(日)、TSKエリア8で開催された「集まれ!働く車2012」に当社の塵芥車(パッカー車)を出展しました。会場には様々な業種の働く車両が集められ、各ブースでその車両ならではのPRや説明が行われました。

当日は3,000名近い来場者があり、当社のブースにもお子さん連れのご家族をはじめ多くの方にお越しいただき、ごみの積み込み体験をしていただきました。

実際に車両を見学された方の中には、興味深く10回以上足を運んで下さるお子さんや車両内に消えていくごみを不思議そうに見ているお子さん、お子さんに「この車は街をキレイにする車だよ」と説



明をされている方など様々でしたが、多くの方に興味を持っていただけたと思います。

おかげ天神市へ出店



平成24年8月25日(土)、毎月25日に松江市天神町商店街で行われている「おかげ天神市」に「地域との共生プロジェクトチーム」のメンバーが中心となり出店しました。当社では、毎年8月に参加しており、今年はアースファームで栽培されたねぎやトマト、当社の液体肥料をご使用いただいている近隣農家様が作られたじゃがいもやたまねぎを販売しました。

当日は猛暑でしたが、お客様から「暑いのに頑張っているね」などと声をかけていただき、多くの野菜を買っていただきました。また、今回は家庭菜園をされている方の出店が多く、液体肥料に興味を持ち購入して下さる方も多くいらっしゃいました。今回の出店を通して、当社の取組みや安心・安全な地元野菜について多くの方に知っていただけたと思います。

ざいごフェスティバルへ参加



平成24年10月14日(日)、松江市東出雲町で開催されたざいごフェスティバルに当社の地域との共生プロジェクトチームが参加し、パッカー車の展示を行いました。さらに、当社のブースに立ち寄っていただいた来場者の方にはパッカー車への積み込み体験をしていただきました。家族連れの方を中心に当社ブース前を通りかかったほとんどの方が積み込み体験をされ、お子さんはもちろん親御さんにもパッカー車に興味を持っていただき、特に圧縮しながら多くの廃棄物を積み込む仕組みには感心しておられました。

今後も当社の取組みを多くの方に知っていただけるよう、積極的に地域のイベントへ参加していこうと考えております。

第20回地元自治会様見学会

平成24年6月17日（日）、地元自治会様の見学会を行いました。平成12年8月に竹矢地区自治協会様をはじめとする8団体様と「環境に関する協定」を締結させていただき、それ以降行っている見学会も今回で20回目を迎えることができました。今回の見学会では、これまでの当社の取組みや新施設導入について説明後、工場内の見学をしていただ



きました。当社は、「地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社作りをする」という経営理念を掲げております。今後も見学会やCSR報告書等を通じた徹底した情報公開、更なるリサイクルの推進、地域の環境活動への積極的な参加を行ってまいります。



廃食油リサイクル

当社では平成14年より、地元自治会様の各ご家庭から排出される廃食油を月1回収し、軽油代替燃料であるBDF（バイオディーゼル燃料）へリサイクルしています。地元自治会様からも好評をいた

っており、回収場所を増やしてほしいとのご要望もあり、昨年より回収場所を1箇所増やして回収を行っております。リサイクルしたBDFは当社の重機や場内車の燃料として利用しています。

廃食油リサイクルキャンペーン

2013年 回収日付

7月: 7, 14, 21, 28
8月: 4, 11, 18, 25
9月: 1, 8, 15, 22, 29
10月: 6, 13, 20, 27
11月: 3, 10, 17, 24, 31
12月: 1, 8, 15, 22, 29

2014年

1月: 5, 12, 19, 26
2月: 2, 9, 16, 23
3月: 1, 8, 15, 22, 29
4月: 5, 12, 19, 26
5月: 2, 9, 16, 23
6月: 1, 8, 15, 22, 29

アースサポート株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5221-37-2890
FAX: 03-5221-37-2659 support.jp
E-mail: earth@earth-support.jp

竹矢地区 廃食油リサイクル 事業経過報告書

2013年度 回収量

100% 回収率

バイオディーゼルでCO₂削減

当社ではこれまで行われていた廃食油を再利用する業務用の設備で、低燃費に優れたバイオディーゼル燃料の生産設備を導入いたしました。従来の廃食油を燃料として燃焼していた場合に比べて、燃費が約2割向上し、CO₂削減効果が期待されています。また、バイオディーゼル燃料は、従来の軽油に比べて燃費が約2割向上し、CO₂削減効果が期待されています。また、バイオディーゼル燃料は、従来の軽油に比べて燃費が約2割向上し、CO₂削減効果が期待されています。

ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

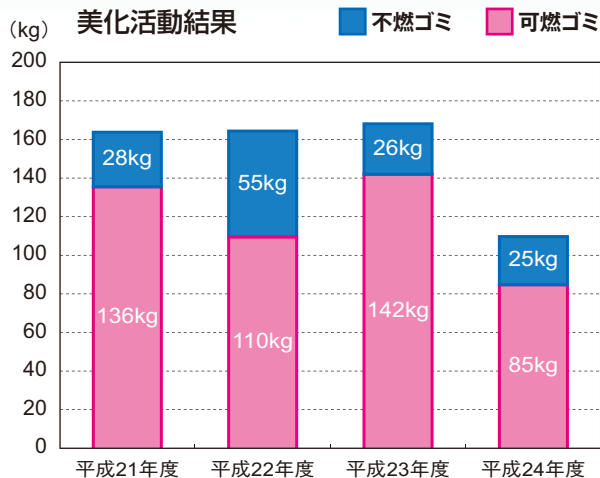
お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより

地域美化活動

当社では平成12年より始業前の30分を利用して、月2回事務所の職員を中心に会社周辺のごみ拾いを行っています。また、毎年4月22日には“地球環境について考える日”として制定されたアースデイにちなんで、事務所職員に限らず現場職員へも声かけし、より多くの人で清掃活動を行っています。回収しているものには草むらへポイ捨てされた空き缶やタバコが多く、例年に比べて少ないものの昨年の回収量は年間で110kgにもなりました。今後も継続して地域の環境保全に努めてまいります。



「ハートフルしまね」愛護団体認定

島根県では、県が管理する河川、道路において清掃活動をボランティアで行う個人、団体を「ハートフルしまね」愛護団体として認定しています。

当社が行っている地域美化活動について申請を行ったところ、平成24年4月に愛護団体としてを認定していただきました。



Society



社会とのかかわり



不法投棄防止パトロール・不法投棄物撤去作業



平成24年11月13日（火）、社団法人島根県産業廃棄物協会による不法投棄廃棄物の撤去活動が県内5市町で行われ、当社も松江地区の撤去作業に参加しました。この活動は、6月と10月に行われた不法投棄パト

ロールの際に発見された不法投棄物を中心に、その撤去と回収作業を行ったものです。撤去作業には、社団法人島根県産業廃棄物協会会員その他、島根県担当職員や実施場所を管轄する市町担当職員、地区住

民監視モニター等、5市町で計153名が参加し、家庭ごみを中心に県内全域で43.8m³の不法投棄物が撤去されました。毎年このようなパトロールや撤去活動が行われているにも関わらず、不法投棄が後を絶たないのが現状です。今後もより一層適正処理の推進に力を入れて参りたいと思います。



施設見学受入

当社では、廃棄物の排出事業者であるお客様だけでなく、一般市民の方や養護学校の皆さんなど幅広く施設見学の受入れを行っています。見学に来ていただいた際は、当社の概要やリサイクルシステム等をスライドを用いて説明したあと、実際に稼働している工場内の処理施設をご覧いただく流れになっています。普段の生活では、廃棄物処理の仕組みや施



設に触れる機会は少ないため、見学後「大変勉強になった」との言葉を多くいただきます。不法投棄などの社会問題や排出事業者責任がクローズアップされる中、適正処理を推進し、その状況をご覧いただく機会を設けることは非常に重要であると考えています。



新卒採用

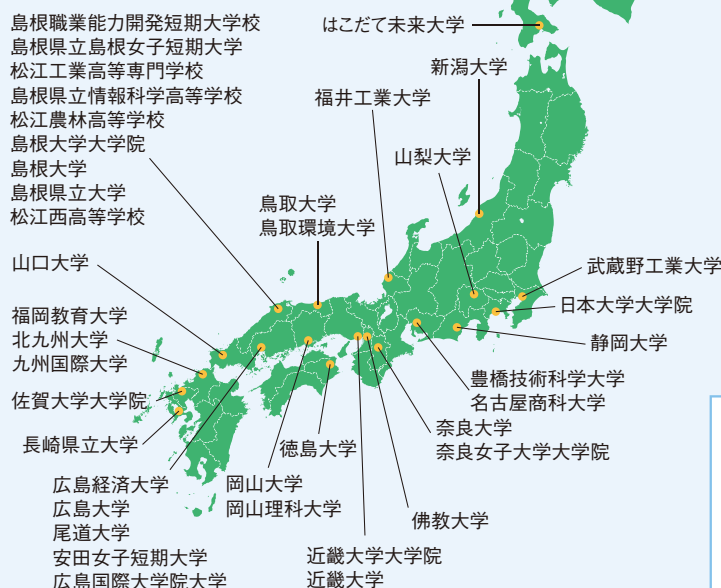
学生の内定率低下など、雇用問題は大きな社会問題となっています。当社では、毎年新卒の採用活動に力を入れており、「採用プロジェクトチーム」が中心となり、継続的に新卒の学生を採用しています。2013年入社の学生を対象とした採用活動では、合同説明会を含め30回近く説明会を行うなど、より多くの学生と交流できるよう努めています。今後もできる限りの雇用創出ができるよう、採用活動を積極的に行ってまいります。



2013 採用説明実績

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
合同説明会	3	1	3	1		2			2		12
単独会社説明会		2	2	2	2	1	1	1	2	1	14

新卒採用学生の出身大学マップ



年度別採用数

H20	3名	1名
H21	2名	1名
H22	2名	2名
H23	3名	1名
H24	2名	1名
H25	3名	

災害訓練

ISO14001の規定に基づき、毎年災害を想定した訓練を実施しています。今年も平成24年10月11日に、避難の手順の有効性の確認、また手順どおり行うことができるかのテストを行いました。見直した結果、手順に問題はなく、社員1人1人の災害対策意識向上にもつながりました。





お客様とのかかわり



顧客アンケート

コキヤク（顧客）の要求からスタートしようというテーマでお客様満足向上に向けて活動を行っている「コキヤスタプロジェクトチーム」では、年に1回お客様へのアンケート調査を実施しています。

アンケート送付数：約1600枚 返信率：約21%

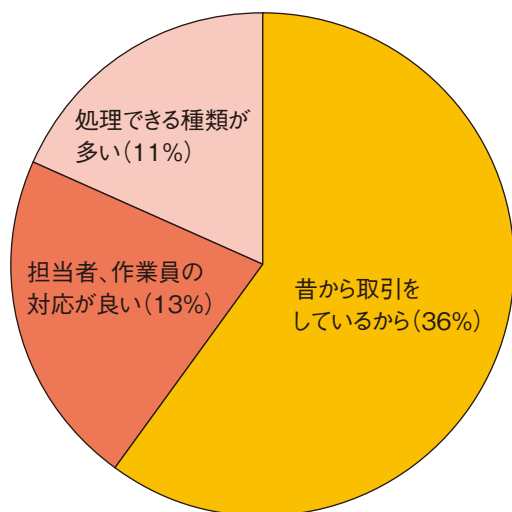
- 今回のアンケートでは当社にご依頼いただいている理由を優先順に3つまで選んでいただきました。

最も優先することとして、3割以上のお客様から「昔から取引をしているから」という理由が挙がりました。

その他にも「担当者、作業員の対応が良い」「困ったときに気軽に相談できる」といった理由が上位を占めました。この結果より、信頼関係の構築と従業員の丁寧な対応が必要であるとわかりました。

今後もお客様とのより良い関係を築けるようサービスや対応の質向上に尽力して参りたいと思います。

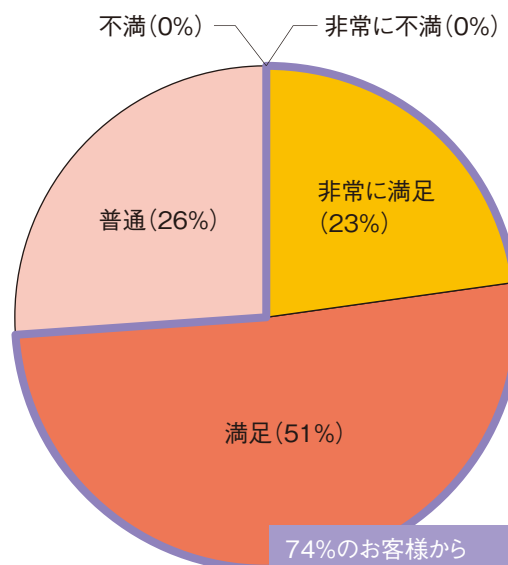
【当社を選んでいただいている理由上位3項目】



- また、収集ドライバーの対応について質問をしました。

多くのお客様にご満足いただき、中には「ドライバーの〇〇さんはとても気持ちの良い挨拶をしてくれます。」等のコメントをいただくこともあり、ドライバーのモチベーション向上にもつながっています。今後も継続的にお客様に満足していただける対応ができるよう社員教育を行っていきます。

【ドライバーの評価】



74%のお客様から「非常に満足」「満足」という評価をいただいています。

Tポイントセミナーの開催

当社は、Tポイント加盟店としてTポイント導入をご検討されているお客様へのご提案をさせていただいております。より多くのお客様へTポイントについて知っていただくため、平成24年12月4日（火）、松江テルサにて「Tポイント新規加盟店募集セミナー」を開催しました。今回のセミナーでは

24社28名のお客様にご参加いただき、Tポイントの概要と加盟のメリット、活用事例、導入後の流れなどを説明させていただきました。今後もこのようなセミナーを含めTポイントに関する情報提供を充実させていきます。



第2回処理状況確認見学会の実施

平成23年4月1日より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」が一部改正され、排出事業者の処理状況確認が努力義務化されたことを受け、当社では、平成23年より産業廃棄物の中間処理状況を確認いただく「処理状況確認見学会」を実施しています。第2回となる今年は7月10日（火）～7月12（木）の3日間開催し、28社45名のお客様にご参加いただきました。見学会では、当

社の取組みや廃棄物がどのように処理されているかをフロー図などを使って説明させていただいた後、実際に場内の施設をご覧いただきました。見学会後のアンケートでは「大変よくまとめられていてわかりやすかった。」等のありがたいお言葉もいただきました。今後も“処理状況の見える化”を推進し、お客様に安心して当社にお任せいただけるよう取り組んでいきたいと思っております。



とっとり産業フェスティバル2012へ出展

平成24年10月5日（金）、6日（土）の2日間、米子コンベンションセンターで行われたとっとり産業フェスティバルへ出展しました。会場では鳥取県の企業展示の他、しまねグリーン製品を展示するコーナーがあり、当社もグリーン製品に認定されている液体肥料とアースファームで液体肥料のみを



使って栽培された野菜の紹介、販売を行いました。企業関係者の方や行政関係者の方からは、



「学校給食や病院の生ゴミ

削減に有効的で、出来れば施設見学をお願いしたい」等のお言葉をいただき、当社の食品リサイクルに興味を持っていただきました。一般の来場者の方には、家庭菜園をされている方を中心に液体肥料を購入していただき、販売している野菜もほぼ完売しました。2日間を通じて鳥取県内の企業や個人の方へ当社の取り組みを知っていただけたのではないかと思います。

社外報発行

当社では、3ヶ月に1度「アースサポートNEWS」と名付けた社外報を発行しお客様にお届けしています。社外報には、当社の環境活動や表彰関係、法律の改正情報などを掲載しています。また、

セミナーの開催や見学会の案内も掲載しており、社外報をご覧になり、参加申込みをされるお客様もいらっしゃいます。この社外報が当社とお客様のよい情報交換ツールとなっていると感じています。



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



社員とのつながり



ファミリーデー

当社では、社員のご家族を会社にご招待し、家族がどんな会社で働いているのかを見ていただく場として「家族見学会」を毎年1回開催しています。第10回となる見学会を平成24年7月8日（日）に開催し、13家族38名にご参加いただきました。会社の事業説明を行った後、工場内をクイズラリー形式で見学していただき、子供たちが喜んでくれるよう



なプレゼントも用意しました。最後には毎年恒例のメッセージビデオを放映しました。このメッセージビデオには社員からご家族への感謝のメッセージとご家族から社員への手紙が盛り込まれており、会場が温かい雰囲気になり、感動で涙ぐまれる方もいらっしゃいました。ご家族のご理解があつてこそ社員が働くことができるので、社員にとってもご家族にとってもよい交流の場となっています。



誕生日

当社では、誕生日を迎えた社員をお祝いするため、夕礼後にクラッカーを鳴らし、バースデーソングと共に誕生日ケーキをプレゼントしています。社会人にな

ると、誕生日を祝ってもらえる機会も少なく、普段一緒に働いている仲間に祝ってもらえるのは大変うれしいもので、社員の楽しみの一つとなっています。



事業報告会

当社の現状や今後の目標について全社員で情報を共有する場として、年に2回事業報告会を開催しています。毎年12月に行われる報告会では、各部署の事業報告・目標発表のほかに、前年度に行われた取組みの中から最も価値ある取組みに年間MVP賞が送られます。平成24年12月23日に行われた報告会では、平成23年度（平成23年10月1日～平



成24年9月30日）に行われた取組みの中から当社のグループ会社であるNPO法人あすのひかりと業務協力を行った「あすのひかりとプロジェクトチーム」が年間MVP賞を受賞しました。普段なかなか関わることのない部署の目標や事業結果を知ることができるこの報告会の意義を当社では高く位置づけ、全社一丸となって次期の業務に取り組んでいます。



レクリエーション

「社員が夢を持てる会社作りPT」では、社員旅行やボウリング大会などのイベントを企画し、他部署との交流の場を設けています。今回の社員旅行では、京都へ行き、八つ橋作りなど京都ならではの体験をし、よい思い出となりました。また、昨年度は当社がスポンサーを務めている島根スサノオマジックのホーム試合観戦を企画しました。当日は見事スサノオマジックが勝利し、さらにプレイオフ進出が決定したため、会場は大いに盛り上がりました。



社員研修

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）をはじめ当社の業務に関わる法律は年々複雑なものとなっています。当社では、お客様の“困った”を迅速にかつ適正に解決できるよう定期的に社内法律勉強会を実施しています。また、新入社員に対しては、入社後約1ヶ月に渡って各部署による講義や現場体験を行い、総括として先輩社員に対して

ロールプレイングを行ってもらいます。そして、昨年度はお客様と接する機会の多い収集ドライバーや場内の作業員に対し外部より講師を招き、あいさつ研修を実施しました。この研修では身だしなみのチェックや正しい姿勢についても教えていただき、実りある研修となりました。



表彰制度

あらゆる報奨制度によって、社員のモチベーションアップに努めています。

報 奨 名	内 容
お褒めの言葉賞	お客様からお褒めいただいた職員への報奨
A重油ランキング賞	焼却炉の運転において、消費するA重油の量が少なかった上位3名の職員への報奨
収集班対抗表彰	安全運転ランキングや身だしなみ、法律テスト結果などを点数化し、班対抗で1位のチームのメンバーを報奨
年間MVP賞	1年間でアースサポートに新たな価値を生み出した取組みを行った上位3位の職員またはチームへの報奨
電話対応コンクール	年3回程度、事務系職員が録音した電話対応をエントリーし、社内審査後、上位3名を表彰
各種個人賞	年1回、「上司にしたいで賞」「電話をよくとるで賞」といった社内投票による個人を表彰





アースファームだより



NPO 法人あすのひかりとの業務協力

アースサポート同様、アースファームでもあすのひかりの利用者の方に農場の除草や農作物の収穫、出荷の補助をしてもらい、障がい者の就労支援を行っています。自分たちで栽培した農作物を試食してもらおうといったようなことも行っており、就労支援に留まらず、「食育」といった面でも少なからず寄与できていると考えています。



オーガニックフェア

平成24年12月22日（土）、くにびきメッセで開催された第2回しまねオーガニックフェアに出店いたしました。くにびきメッセの大展示場に約40団体のブースが設置され、各団体それぞれが用意した有機農産物の販売・試食が行われたほか、紙芝居ライブ、大抽選会など 様々なイベントが用意され、小さなお子さんからご年配の方まで多数の方が来場さ

れました。アースファームのブースへお越しいただいたお客様の中には、昨年のオーガニックフェアでアースファームの野菜を購入された方もおられ、「美味しかったので今回も買います。」と声を掛けていただくなど、販売するだけでなく、お客様と直接コミュニケーションを取ることのできる機会となりました。



販売実績

栽培した野菜は、近隣の旅館や飲食店の納品の他、スーパーでの店舗販売も行っています。



エコファーマーとして島根県の認定を受け、アースファームで栽培した農産物は、農薬不使用の「エコロジー農産物」として販売しています。



ラパン城北店様



みしまや上の木店様



HOKキャスパル店様



HOK山代店様

●HOK乃木店様 ●ラパン上乃木店様 ●ラパン西川津店様 ●みしまや田和山店様

アースファームの野菜



鴨頭ねぎ



オクラ



ミニトマト



ジャガイモ



たまねぎ

「アースサポート株式会社 CSR報告書2013」 をお読みいただきありがとうございました。

このCSR報告書は、当社の環境活動をはじめ、社会活動、社員への活動を含めたサステナビリティレポートに近い形にしております。わたしたちの活動内容を皆様にわかりやすくお伝えできるよう作成しましたが、不十分な点があると思いますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願いいたします。

裏面のアンケートにご回答の上、FAXにてお送りいただくか、右下のアンケートはがきの回答をご記入の上、そのまま投函くださいますようお願いいたします。



アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で、(有)アースファームの農場で収穫した
「季節のお野菜」をプレゼントいたします。



切手を貼らずに投函してください。

差出有効期間
平成26年7月
31日まで

料金受取人払郵便
松江支店 認
承 321



アースサポート株式会社 行

島根県松江市八幡町八八二番地1

646

6 9 0 8 7 9 0

郵便はがき

**Q1 アースサポート株式会社 CSR報告書2013をご覧になって
どのように感じられましたか？**

①当社の環境・社会活動自体について

1. 非常に評価できる 2. 評価できる 3. ぶつう
4. あまり評価できない 5. 評価できない

②わかりやすさについて

1. 非常にわかりやすい 2. わかりやすい 3. ぶつう
4. ややわかりにくい 5. わかりにくい

③内容について

1. 非常に充実している 2. 充実している 3. ぶつう
4. ややもの足りない 5. もの足りない

Q2 本報告書の中で、特に興味を持たれたものはどの項目ですか？（複数可）

1. 組織体制 2. アースサポートのあゆみ 3. トップメッセージ 4. ハイライト
5. 環境とのかかわり 6. 地域とのかかわり 7. 社会とのかかわり 8. お客様とのかかわり
9. 社員とのかかわり 10. アースファームだより

Q3 本報告書をどのような立場でご覧になりましたか？

1. 一般 2. お取引先 3. NPO・NGO 4. 学生 5. 行政関係 6. 社員・ご家族
7. 研究・教育機関 8. 当社近隣の方 9. 報道関係 10. その他

Q4 本報告書をどのようなカタチでお知りになりましたか？

1. 当社からの郵送 2. 当社ホームページ 3. アースサポートNEWS
4. メールマガジン 5. 当社従業員より 6. その他（ ）

Q5 今後のアースサポートの活動に望まれること、期待されること

Q6 本報告書に関するご意見等ございましたらご記入をお願いいたします

CSR報告書2013アンケート

Q1 ① ② ③

Q2 _____

Q3

Q4

Q5 _____

Q6 _____

お名前 _____

住 所 〒 _____

電 話 _____

E-mail _____

◀ 切り取って郵送いただくか、
このままFAXしてください。
※記入していただいた個人情報は、
本アンケート以外の目的で
使用いたしません。

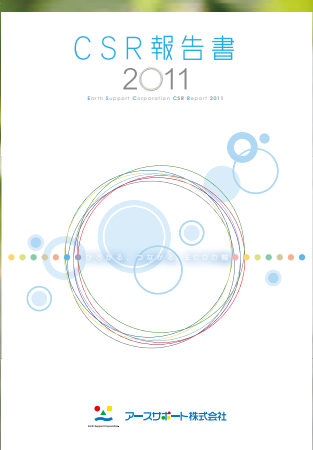
編集 後記

『CSR報告書2013』は、対象期間を平成24年4月1日から平成25年3月31日までとし、アースサポート株式会社の全事業について掲載しています。関係各位の皆様方にご助力いただきましたことを改めて御礼申し上げます。

私たちは、環境に対する取り組みだけでなく、地域や社会、お客様、社員に対するさまざまな取り組みを実施するとともに、その情報公開に努めてまいりました。地域の皆様をはじめ、一般の方にも読みやすい写真を多く使用し、わかりやすく読みやすい報告書の製作を心がけています。そのため、内容に不十分なところも多々ございますので、ぜひ皆様のご意見をご参考にし、今後のより良いCSR報告書づくりに取り組んで参りたいと考えております。

編集・製作 CSR推進室

過去の環境報告書・CSR報告書





Earth Support Corporation.

アースサポート株式会社

〒690-0025 島根県松江市八幡町882番地2

TEL 0852-37-2890 FAX 0852-37-2892

E-mail: earth@earth-support.jp

<http://www.earth-support.jp>



ISO 14001
JQA-EM1465
本社
廃棄物・リサイクル



このCSR報告書の製造に伴って排出されるCO₂は、植林事業によってオフセットされています。